

おうちの図工室・美術室

風が見えたら

対象学年 小学6年生～中学2年生

想定時間 最低2時間～

題材の内容（子どもたちへ語りかける言葉の例）

あなたに魔法がかかりました。

窓の外から見える景色の中に、なんと見えるはずもない「風」が見えるではありませんか！

——あなたが普段、肌の感触や、音でしか感じていなかった「風」を目で感じる事ができたならば、窓の外に吹いている「風」はどんな形で、どんな色をしているのでしょうか。

ほら、また違う「風」が吹いてきましたよ。

絵にかいて、見えない私たちに教えてください。

- 画用紙でも、コピー用紙でもかく紙の種類や大きさや形は自由に考えてください。
- パソコンでかいても、絵の具やクレヨン何でかいてもいいですよ。かいたものを貼りあわしてもいいですね。
- あなたが見た「風」はどんな「風」だったのか、文章でもわかるよう絵の裏にかいてください。
- 次々に吹いてくるいろんな種類の「風」をかいてください。もちろん、ひとつだけでも構いません、毎日の風をかいても構いません。
- 提出日は〇月〇日の登校日です。でも、早く先生に見てほしい人は、用紙にかいた人は写真にとって、下のアドレスまで添付で提出してください。ただし、絵の裏の文章は文字をPC等で打ってください。

ANCS としてのねらい

自己を深める

共感性

深く見つめる

社会への広まり

深く見つめる

触覚や聴覚で感じたことを視覚で表現するクロスモーダルな題材です。ほかの感覚として表現するには、これまでの経験や知識と今感じている触覚と聴覚をつなぎ合わせる必要があります。「見るとは何か」を中学生であれば考えてほしいと思います。

社会への広まり

自分が感じた漠然としたことを視覚としてわかりやすく伝える力をつけようとする事が期待できます。

三観点

知識・技能

触覚や聴覚で感じたことをこれまでの経験や知識をふまえ、視覚的に表現することができる。

思考・判断・表現

漠然としたイメージを視覚的に伝えようとする。

主体的に学習に取り組む態度

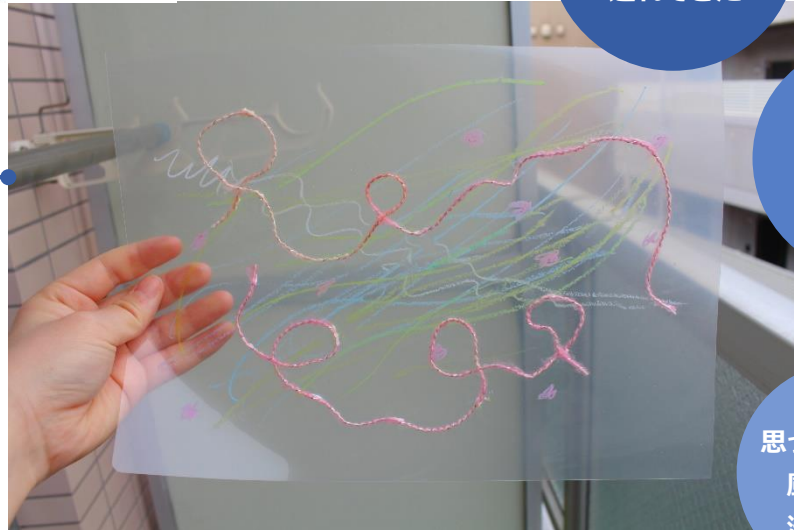
時間と共に変化する風の違いを感じ、形や色で表現しようとする。

おうちの図工室・美術室

活動の足あと・子どものことば

使用した材料・道具

クリアファイル、
クレヨン、毛糸、
はさみ



ピリリ
風が寒さを
連れてきた

春の匂いが
ふわっと
遊びにきた

思った以上に
風が外で
泳いでる

「 2020年4月26日15時の風 」

今日、ベランダに出ると、思った以上に風が外で泳いでいた。最初は冷たかったけど、だんだん気持ちよくなってきて、一緒に泳ぎたくなった。すると、陽が見えて、春の匂いがふわっと遊びにきた。けれども、その時間は一瞬で、風が寒さを連れてきた。ピリリと私の肌をつたい、また、どこかにいってしまった。というのが、2020年4月26日15時の風です。

画材：ポスターカラー、色鉛筆、
クレヨン

【私に見えた風たち】

私には春夏秋冬の風が見えました。春の風はさらさらとしていて、若草や新生活を迎える人たちの希望を乗せて吹いてきます。夏の風はとにかくハデハデです。次々と吹いてくる暖かい風が、「我こそは！」と主張してきます。秋の風は層になって吹いてきます。枯れ葉、土、きんもくせいのおい、夏が過ぎてしまったさみしさ、冬に向けて準備するあわただしさを運んできます。冬の風はとがっています。私の体を鋭く突き抜けて、どこかに悲しい気持ちを残していきます。でも、その冬の孤独な風を美しくも感じます。

